2026年11月13日

各　位

会社名　クラサスケミカル株式会社
代表者名　代表取締役　福田　浩嗣
（コード番号：646A　東証スタンダード市場）
問合せ先　財務・経理部長　中村　愼一
（TEL　03－6263－8083（代表））

持分法による投資利益の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年12月期第３四半期連結会計期間において、持分法による投資利益を計上いたしましたので、お知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年９月29日に公表した2026年12月期通期連結業績予想（以下、「前回予想」）を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

１．持分法による投資利益の内容

当社は、持分法適用関連会社である日本ポリエチレン株式会社、ＮＳスチレンモノマー株式会社、日本エラストマー株式会社、シコク硫炭株式会社の決算報告に基づき、持分法による投資利益1,054百万円を計上いたしました。

２．当期の連結業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 323,400	百万円 3,000	百万円 4,200	百万円 1,700	円 銭 7.25
今回修正予想(B)	340,000	6,000	8,000	5,000	21.33
増減額(B－A)	16,600	3,000	3,800	3,300	－
増減率（％）	5.1	100.0	90.5	194.1	－
（ご参考）前期連結実績（２０２５年１２月期）	303,926	4,211	5,589	3,096	13.21

（注）当社は、2026年８月10日付で、普通株式200,100株につき234,415,443株の割合で株式分割を行っております。
2025年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり当期純利益を算定しております。

３．修正の理由

前回予想では、2026年７月以降の想定国産ナフサ価格を86,000円/KLとしマイナスの在庫評価影響を織り込んでおりましたが、中東情勢の緊迫化の継続等により国産ナフサ価格の下落幅が縮小しマイナスの在庫評価影響は前回予想より縮小する見込みとなっております。その結果、営業利益は前回予想を上回る60億円を見込んでおり、経常利益、親会社に帰属する当期純利益も前回予想を上回ることを見込んでおります。

詳細につきましては、本日（2026年11月13日）公表の「2026年12月期第３四半期決算説明資料」をご参照ください。

※１.上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※２.2026年12月期の通期業績見通しについて、想定為替レートを158.4円/米ドル、想定国産ナフサ価格を95,500円/KLとして算出しております。この想定為替レート及び想定国産ナフサ価格は、2026年９月までの実績値と2026年10月以降の想定値から算出したものです。2026年10月以降の想定為替レートは158.0円/米ドル、想定国産ナフサ価格は101,000円/KLとしております。

以　上